



地域づくり講演会



地域づくり部会主催

験を踏まえてお話しして頂きました。

村上あすみさんは山口県出身。九重町野倉の限界集落に移住して活動をしています。

村上さんは、東京農大卒業後、食品関連の商社に就職。仕事で別府市を訪れたのを機に2013年別府にそのまま移住し、新規就農。もともと、農業とは無縁の宇部市の海の近くで生まれ育ち、農業経験はゼロ。

2月18日 地域づくり部会主催の地域づくり講演会が開催されました。今回は九重町野倉「あすみ農園」の村上あすみさんを講師にお迎えし、農業の魅力について、ご自身の経

別府市の畑を借りて最初に作ったのはラディッシュ（二十日大根）。無農薬栽培を目指すも、虫にやられ、生育もままならずなど大失敗を繰り返す。東京にも出



【編集・発行】
八幡地区コミュニティ
運営協議会
【事務局】
八幡自治会館
TEL: 72-0033

荷を試みたが、鮮度落ちでそれもダメに。

別府の借りた畑は、古田（こでん）のため、車も、トラクターも入れないし、倉庫もない状態。そこで倉庫やトラクターのある日出町の農地を2016年に借りる。この時期に6次産業化を始めて、黒ニンジンなどを栽培し、加工・販売。柚子こしような桑のジャ



ム、庄内

梨のジャ

ム、ミツ

バチのハ

チミツ、

柿渋染め、

竹細工な

ど、農家

とコラボして、一緒に活動

をする楽しみを覚えます。

自然の中でのランチなどで、

非日常のご自身にも気づか

されます。



講師の村上明日美さんの手料理の「自然薯の落とし汁」に会場内の参加者は舌鼓を打つ

高付 加価
値農業に取り組んでいます。今の情報化社会を活かし、農業で生産した農産物を加工して販売する6次産業に加えて、+4次産業（農業+教育、農業+観光）の10次産業を目指しています。

村上さんは、若いエネルギーで、これまでの農家の方式とは全く違う新鮮な感覚の発想力をもって農業に取り組んでいて、それを生かした発信力、販売力もあります。大いに今後が期待されます。

紙面の都合上掲載出来なかった記事や写真をホームページ上にて公開しているので、ぜひご覧ください。ホームページへは「八幡自治会館」検索